

# 7月のイチ押し選手ミッドナイト競輪



<b>青森</b> 22~24日	<b>松阪</b> 13~15日
<b>玉野</b> 24~26日	<b>弥彦</b> 15~17日
<b>奈良</b> 27~29日	<b>佐世保</b> 19~21日
<b>小倉</b> 28~30日	

## 佐世保19~21日

山崎芳仁、成田和也、渡辺一成のタイトルホルダー3人を輩出した福島88期のうちの一人で中でも出世の早かった森田だがケガによる不振

## S級復帰へ"追い込み屋の森田"をアピール

などの影響が長引き今期はついにチャレンジ暮らし。ここまで主に自力として戦ってきたが、本音は「もう自力は…(苦笑)。でも、どうしても自分で動く番組が多くて…」と戦法チェンジを考えてい

**注目選手**  
森田達也(35)  
福島・88期

る。「若い子が多くいるチャレンジの方が、人の後ろを回る場面が増えていいかも(笑い)」。今期初戦の大宮では願いかなわず3日間とも自力の番組だったが、

降班を機に"追い込み屋の森田"をアピールしていくつもりだ。まだ35歳。キッカケさえつかめれば、もう一度S級で輝くことはできるはず。チャレンジで勝ち癖をつけて、復活への足がかりにする。



戦法チェンジを考えている森田がチャレンジで勝ち癖をつける



充実著しい大矢は満面の笑みでVサイン

## 玉野 24~26日

4月の函館ナイトーGⅢでは決勝に進出。5月の京王閣、6月の久留米と、記念でも準決まで勝ち上がるなど近況の活躍は目覚ましい。特

## S級返り咲きへ完全優勝がノルマになる

に早坂秀悟—山崎芳仁の北コンビをまくった京王閣記念の二予はとにかく見事だった。失格点によるA級陥落はもったいないとしか言いようがない。もちろん狙っているのは9連勝でのS級返り咲

**注目選手**  
大矢崇弘(27)  
東京・107期

き。今シリーズも完全優勝がノルマになる。一般的に7車立てはカマシやまくりが決まりやすく"ダッシュタイプが

有利、の定説がある。大矢は、ミッドナイトの適性が高いとは言い切れないが、そこは一枚上の機動力でカバーするはず。元甲子園球児で暑い時期になると燃える"夏男"が蒸し暑い玉野の夜を軽やかに疾走する。